

第42回おけと人間ばん馬大会開催要領

趣 旨 地域の基幹産業である林産業の伝統的な「山の神」を中心に、地域住民の連帯感の醸成と生活文化の振興を図るため、体力と気力とチームワークを一つにして、北海道開拓の精神を象徴する男の競技として互いに力を競い合います。そこで、競技に参加するものと応援に集まった者の一体となった祭りの原点を求めます。

1. 主 催 おけと夏まつり実行委員会

2. 主 管 おけと夏まつり実行委員会「人間ばん馬部会」

3. 後援依頼先 北海道 北海道観光振興機構 北海道森林管理局
サントリー酒類(株) サッポロビール JAL ANA AIRDO
帯広市 (株)ティワイネット オホーツク観光連盟 HBC北見放送局
STV HTB UHB 北海道新聞北見支社 読売新聞北海道支社
毎日新聞北海道支社 朝日新聞北海道支社
公益財団法人通信文化協会北海道支部 経済の伝書鳩 (株)FMオホーツク
大和谷工業(株) 置戸タイムス社 札幌おけと会 網走中部森林管理署
北見信用金庫 きたみらい農業協同組合 新生紀森林組合
置戸町建設業協会 置戸赤十字病院 置戸町歯科診療所 置戸郵便局
置戸地区林産協同組合 置戸林産流通加工協同組合連合会
一般社団法人おけと森林文化振興協会 置戸町自治会連絡協議会
ウッディハウスおけと ウォーターエージェンシー 置戸町
置戸町議会 置戸町観光協会 置戸町商工会 (順不同)

4. 期 間 平成30年 6月24日(日) 雨天決行
選手集合 午前 8時30分(時間厳守)
競技開始 午前 10時

5. 会 場 常呂郡置戸町若木
置戸町ファミリースポーツセンター横特設会場

6. 参加対象 趣旨を理解する義務教育終了以上の健康な男子
(ぎょ者については女性でも可とするが、安全には十分配慮する。)

7. 競技方法
- 1、全長約80mのコースで丸太を積んだ鉄製バチそりを引いて勝敗を競います。
 - 2、コースの途中には2ヶ所の障害があります。障害の高さは約1.2m
 - 3、レースは6人1組（5人曳き）と、8人1組（7人曳き）のレースがあり、最高9頭立とし、チームのメンバーのうち1名が、ぎょ者として荷重となる丸太の上に乗ります。

<予選レース>

- ① 6人1組（5人曳き）チームの予選は、300kgの荷重を引き、1レース9頭立てで、2レース行います。
- ② 8人1組（7人曳き）チームの予選は、300kgの荷重を引き、1レース9頭立てで、3レース行います。

<決勝レース>

- ① 6人1組（5人曳き）チームの決勝は、北海道知事賞および賞金50万円をかけて、予選2レースでそれぞれ1位～4位までに入賞した8チームが500kgの荷重を曳いて行います。
- ② 8人1組（7人曳き）チームの決勝は、賞金30万円をかけて、予選3レースで、それぞれ1位～3位までに入賞した9チームが500kgの荷重を曳いて行います。

8. 参加申込 **別紙申込書に必要事項を記入の上、6月8日（金）までにお申込み下さい。**

申込み受付は先着順となりますのでご了承下さい。

予想・放送に使用しますので、「チームプロフィール」は必ずご記入下さい

9. 組合せ 予選レースの組合せ、枠順については、主催者が事前に厳正な抽選を行い決定します。また決勝レース枠順については、大会当日会場で関係者参集のもとに抽選を行い決定します。

10. 受付 ①大会当日午前8時20分から8時50分までに、選手受付係において出場選手の確認を行います。(時間厳守)
②参加料として、登録選手1人につき500円を当日受付に納めて下さい
昼食券をお渡しいたします。但し、食券の対応は選手、監督、交代選手合わせて、5人曳き9名、7人曳き11名を限度とします。
(限度以上申込みたい場合は実費にて承ります。)

賞金・賞品総額 550万円

5人曳き決勝	優勝賞金	50万円	2位賞金	20万円
	3位賞金	10万円	4位	8万円
	5位	7万円	6位	6万円
	7位以下	5万円		
7人曳き決勝	優勝賞金	30万円	2位賞金	10万円
	3位賞金	8万円	4位～6位	5万円
	7位以下	3万円		

※全レース、入賞者、出場者の賞品、参加賞のほか、後援団体からトロフィー・副賞が贈られます。

お 願 い

競技時の事故、ケガ等については主催者では責任をおいかねます。
事前の健康管理には十分ご注意ください。

※参加者は、必ずスポーツ障害保険に加入して下さい。

参加申込み後、実行委員会より傷害保険加入の確認をさせていただきます。